

# みなかみ地域エネルギー推進協議会の現状報告と今後の展望

みなかみ地域エネルギー推進協議会 河合純男

## ■普及啓発活動

「みなかみ地域エネルギー推進協議会」は、2013年9月、みなかみ地域の再生可能エネルギー利用を推進するために設立されました。以来、みなかみ町の「まちづくり団体活動支援事業」の認定を受けて、みなかみ町の活性化を目指すための連続学習会を7回（特別学習会含む）開催して地元住民への普及啓発活動を行っています。以下、概要です。

**第1回** 2014年2月23日（日曜日） 16時～18時 中央公民館3F会議室

テーマ：みなかみ町にお金を落とすバイオマスエネルギー

講師：竹林征雄氏 エネルギーから経済を考える経営者ネットワーク会議理事、NPO法人バイオマス産業社会ネットワーク副理事長

**第2回** 3月30日（日曜日） 16時～18時 中央公民館大会議室

テーマ：地域の“志金”をつなぐ「市民ファンドの組成」

講師：澤山弘氏 帝京大学教授、(社)ソーシャルファイナンス支援センター代表理事

**特別学習会** 4月24日（木曜日） 19時～21時 中央公民館3F会議室

第一部 基調講演

吉川聰氏（NPO環境技術研究所） 群馬県内の小水力発電

小林勲氏（みなかみ町役場） みなかみ町の小水力発電の取り組み

第二部 ワークショップ 地域（自然・再）エネルギーを使った町おこし

河合純男（本会事務局長） 岡山県真庭市のバイオマスツアー報告

宮崎善夫（みなかみ町布施郵便局長） 郵便局の地域エネルギー取り組みの可能性

森下真由（湯宿温泉金田屋旅館） 循環型社会の町づくり

本多結（みなかみ町農村農園公社） 再生可能エネルギーの地域特性と自活の可能性

**第3回** 5月18日（日曜日）中央公民館大会議室 （第2回総会の記念講演）

テーマ：自然エネルギーを使いこなす社会へ！

講師：小澤祥司氏 環境ジャーナリスト

著書「エネルギーを選びなおす」「減電社会 コミュニティから始めるエネルギー革命」など多数

**第4回** 6月22日（日曜日） 16時～18時 中央公民館大会議室

テーマ：「コミュニティ発電所」の進め方と課題

講師：茅野恒秀氏 信州大学准教授

**第5回** 7月13日（日曜日） 16時～18時 中央公民館大会議室

テーマ：赤谷プロジェクトとの連携と今後の展望

講師：横山隆一氏（公財）日本自然保護協会参事

**第6回** 8月30日（土曜日） 16時～18時 中央公民館大会議室

テーマ：林業再生、生きる道——利根川源流からエネルギー革命を！

講師：熊崎実氏 木質バイオマスエネルギー利用推進協議会会長、筑波大学名誉教授

フィールドワーク：誰にでもできる間伐材の搬出方法（8月31日）

指導者：酒井千富氏 群馬県環境アドバイザー 桜山きづきの森

## ■自治体施策との関連性

みなかみ町は平成21年12月に、地球温暖化対策の推進に関する法律第20条の3第1項に基づく地方公共団体実行計画を策定している。同計画で、みなかみ町の排出要因別の二酸化炭素排出量は、電気の使用と燃料の消費によるものが全体の1/2ずつを占めており、燃料消費の内訳は灯油が全体の3/4、A重油が1/6となっている。みなかみ町の具体的な取り組みとしては、クリーンエネルギーの利用を促進しており、地域の公共施設への設置を検討している。



山吹

# みなかみ地域エネルギー推進協議会 の基本的立場と方向性

みなかみ町にある地域資源「お宝」を  
核に生き生き、喜びに満ちた街を



うぐいす



ぶな

みなかみ地域エネルギー推進協議会アドバイザー  
エネルギーから経済を考える経営者ネットワーク会議  
NPOバイオマス産業社会ネットワーク  
竹林征雄

# お金 ⇔ 地域資源の最大活用へ

- 3. 11で気が付いた 大規模発電施設の危うさ
- 何かあれば、お金があっても 食料も ガソリンも買えない
- 地域には食料も豊富
- 地域には広大な土地があり、太陽による発電も、温水も
- 地域には命を守る飲み水、食糧生産の水、エネルギーを生む水
- 地域には家づくり、家具作り、紙作り、エネルギー生産の木材も
- 木材から 熱も電気も 液体燃料もプラも 化粧品も 薬品も
- 森林は 癒し 森の恵みのキノコも、防火、防災、水源保全も



地域にあるお宝の見直しを！ 地域にある資源の活用を真剣に！



暮らしも生業もエネルギーが  
無ければ 何もできない時代

# エネルギー面からのグローバルトリレンマ

## 現在はパラダイムの転換点

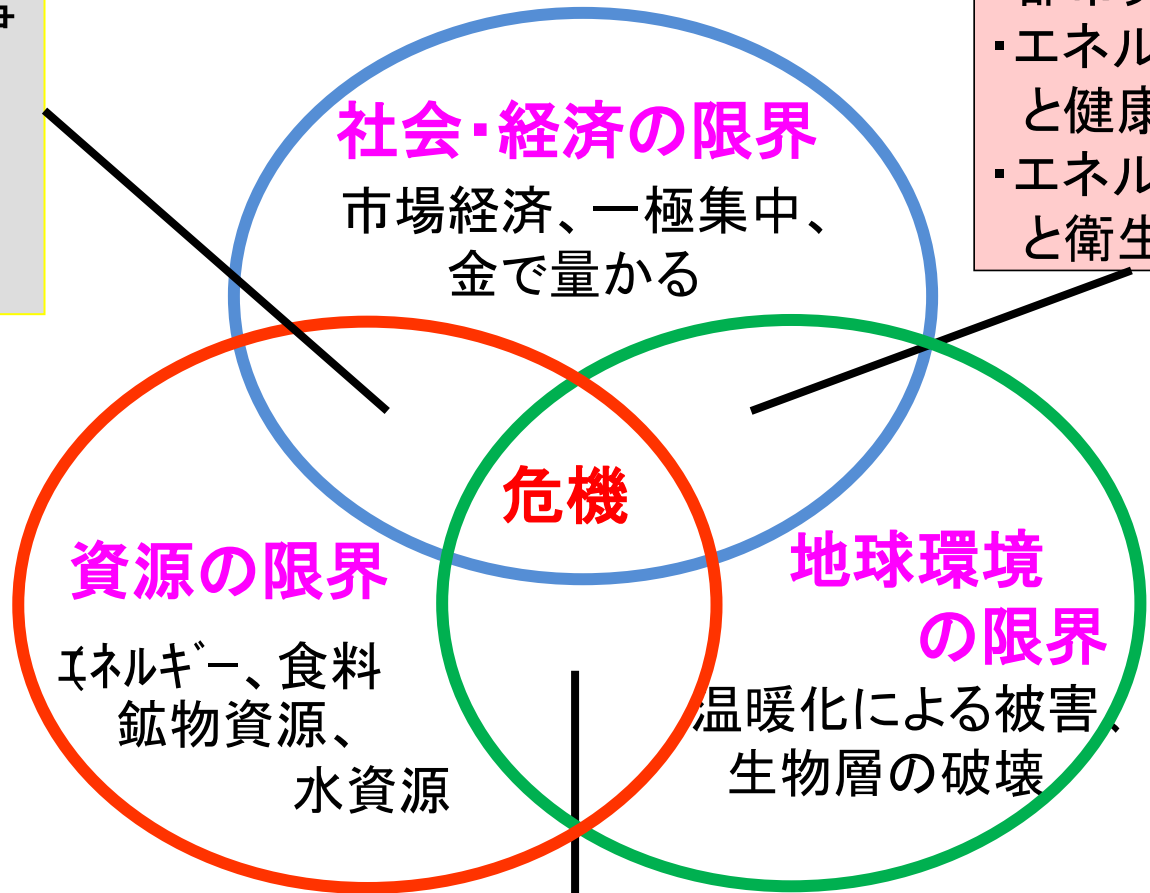
- ・資源、エネルギーの枯渇
- ・エネルギー争奪戦・戦争
- ・エネルギー発掘投入資本の限界
- ・人口問題とエネルギー問題

- ・環境難民
- ・自然災害
- ・都市劣化
- ・エネルギーと健康
- ・エネルギーと衛生

第4の革命へ  
⇔地球は有限

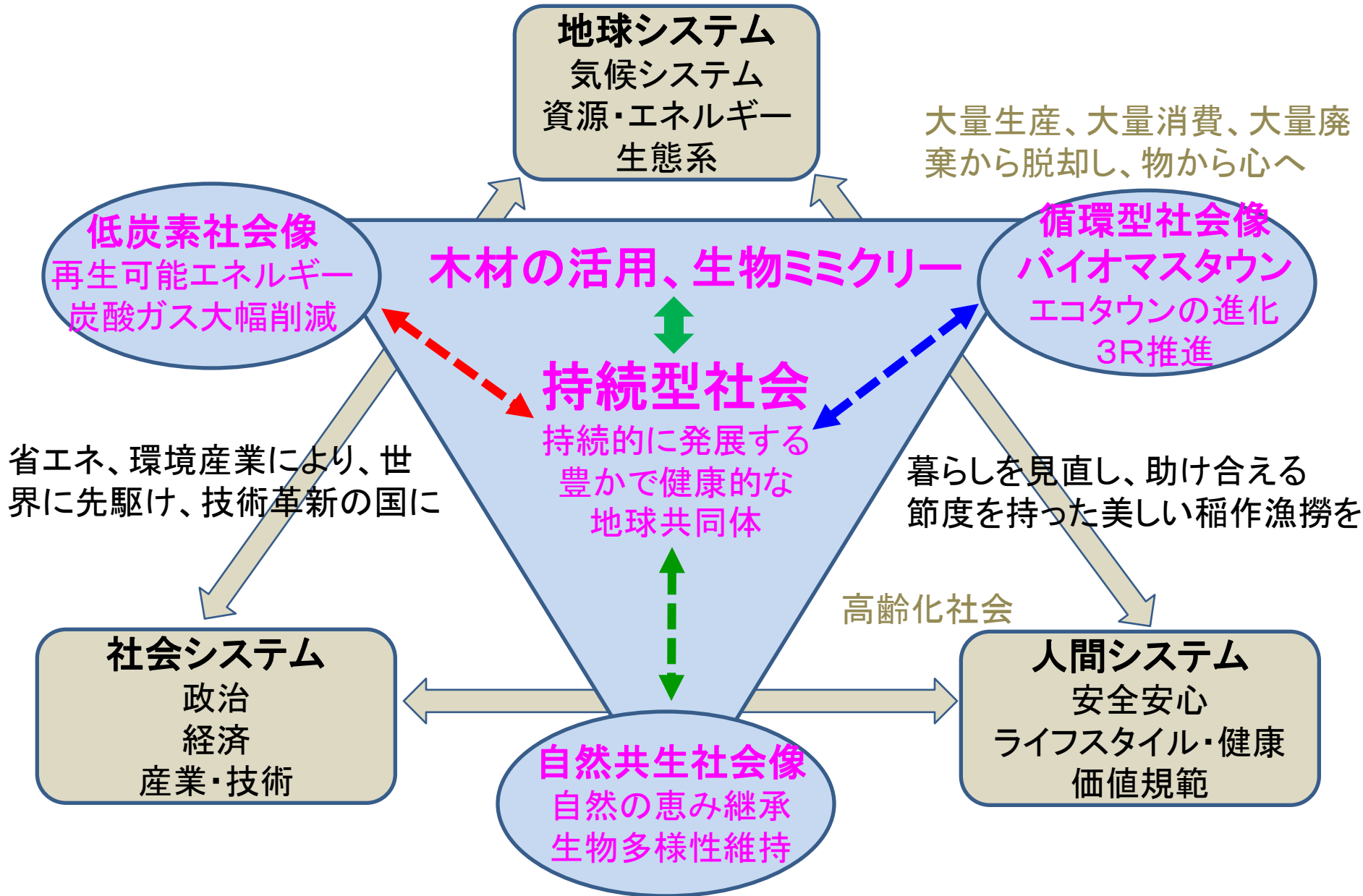
3つの大きな世界的限界に直面

持続不可能な  
生産と消費  
持続不可能な  
資源利用



- ・森林破壊 酸性雨・海洋酸性化
- ・温暖化・オゾン層の破壊・海洋汚染

# 持続可能な社会を創るには＝3つの社会像の統合を



排除することなく、認め合い、会話し、仲間を作る

# 基本的立場と方向性

立ち位置：中立、町民と企業と行政の一体的推進、  
いつでも、どこでも、話し合い、自助・共助・公助を

方向性：再生可能で、炭酸ガスを排出しないエネルギーを100%  
町へ供給し、町にお金を残し、街を元気にしよう！

地域エネルギー源を核に町の  
活力を生み出すうねりへ！

目標：①温暖化防止と資源保全②国土と水質の保全 ③生物多様性を保全  
④地域経済の向上⑤住民参加による地域活性化（地域アイデンティティー）  
⑥エネルギー自立・地域分散化⑦生き甲斐・遣り甲斐による地域への  
愛着増加（生活文化の確立）

数値：・少なくとも町内の消費熱の50%、消費電気の50%が地場再エネ利用で  
・少なくともエネルギー施設所有権利の50%とその熱源材料供給  
の50%が町の農林業経営者や住民で  
・すべてのプロジェクト参加者がエネルギー発電所の株主で

本会は、地域住民・企業・行政・団体・NPO等の協働により、利根川上流域の多様な地域エネルギー資源を地域のために活用して、循環型社会・自然共生社会・低炭素社会つまり持続可能な社会を創ることを目的とします。本会の趣旨に賛同し、共に活動していただける皆様のご参加をお待ちしています。

- 年会費 個人会員、団体・企業会員 2,000円 家族会員 3,000円
- 振込先 ゆうちょ銀行 記号10490 番号 12785971  
ミナカミチイキエネルギースイシンキョウギカイ

## みなかみ地域エネルギー推進協議会事務局

〒379-1414 群馬県利根郡みなかみ町布施742-1  
電話 & ファクシミリ 0278-25-3959  
e-mail [sumiok@dune.ocn.ne.jp](mailto:sumiok@dune.ocn.ne.jp)